

平成28年 2月 5日

各 障 害 者 支 援 施 設 長 様
各関係障害福祉サービス事業所管理者 様
各地域活動支援事業所管理者 様

名古屋市健康福祉局
障害福祉部障害者支援課長

市内におけるインフルエンザ患者の報告数の急増について

本市では、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、市内の70医療機関を定点としてインフルエンザの発生動向を調査しており、平成28年1月25日から1月31日における市内の1定点医療機関当たりのインフルエンザ患者の報告数が、国立感染症研究所の注意報の指標である「10」を上回りました。

また、愛知県では、警報の指標である「30」を上回る地域があったことから、2月3日(水)付けで、インフルエンザ警報を発令したところです。

今後、本市においても、さらなるインフルエンザ患者の増加が予想されますので、貴施設・事業所におかれましても、利用者等の健康管理に留意し、感染の拡大防止に努めていただきますようお願いいたします。

なお、施設、事業所内で10名以上の患者（もしくは疑いのある者）が発生した場合や、患者数が急激に増加する等感染の拡大が疑われる場合は所管の保健所にご報告いただくとともに、対応について指示を求める等の措置を講じていただくようお願いいたします。

(障害者支援課指導係：972-2578)